



親機/子機

セットアップマニュアル



1.5版

株式会社金沢エンジニアリングシステムズ 製作著作 © Kanazawa Engineering Systems Inc.



1. 内容

2.	はじめに		3
3.	内容物一	<u> </u>	3
4.	本装置の	~ ・各部の名称と機能	4
4	.1. KES	P2P Link	4
	4.1.1.	親機(Server)	4
	4.1.2.	子機(Client)	5
4	.2. KES	P2P Link.lite	6
	4.2.1.	親機(Server)	6
	4.2.2.	子機(Client)	7
5.	設定		8
6.	接続	1	0



2. はじめに

KES P2P Link 親機/子機および KES P2P Link.lite 子機(以下、本装置)のセットアップに ついて記載します。

3. 内容物一覧

お使いになる前に、内容物一覧通りに揃っているかご確認ください。万が一、不足や破損が ございましたら、速やかにご連絡ください。

名称	数量			
本体(親機または子機)	1			
AC 電源ケーブル	1			
DC 電源ケーブル	1			
LTE アンテナ	2			

内容物一覧



- 4. 本装置の各部の名称と機能
 - 4.1. KES P2P Link

4.1.1. 親機(Server)



図 3.1.1.1 親機(Server)名称と機能



4.1.2. 子機(Client)







4.2. KES P2P Link.lite

4.2.1. 親機(Server)









4.2.2. 子機(Client)









5. 設定

APN(親機または子機)またはネットワーク設定(親機のみ)を行います。

【設定手順】

- ① USB メモリまたは SD カード(以降、メディア)を用意してください。
- ② メディアに以下のファイルを配置してください。
 - [パス]
 - E:¥ (メディアドライブレター)

└kesp2plink

└-setting.txt

- [ファイル内容]
 - APN 設定の場合
 APN="APN 名"
 USER="ユーザー名"
 PASSWORD="パスワード"
 - ネットワーク設定の場合(※)
 IP="親機 *IP アドレス*"
 SUBNETMASK="*サブネットマスク*"
 DHCP_START="DHCP 開始 IP アドレス"
 DHCP_END=" DHCP 終了 IP アドレス"

例) APN="m2m4biz.softbank" USER="m2mbiz" PASSWORD="m2mbiz"

例)					
IP="192.168.253.220"					
SUBNETMASK="255.255.255.0"					
DHCP_START="192.168.253.221"					
DHCP END="192.168.253.225"					

※)通常は設定不要です。親機の IP アドレスが、ご使用環境のネットワークと重複 する場合のみ、設定変更してください。

項目	設定	
IP アドレス	193.169.150.1	
サブネットマスク	24	
DHCP 範囲	193.169.150.10 - 193.169.150.30	

親機の出荷設定



③ メディアを本装置に挿入してください。 メディア挿入後、ユーザーLEDの点灯状態が変化します。処理状態とLED点灯状態は 以下のいずれかになります。

処理状態	ユーザーLED 点灯状態		
	KES P2P Link	KES P2P Link.lite	
設定処理中	橙点灯	緑点灯	
設定成功	橙⇔緑点灯	緑点滅	
設定失敗	橙⇔赤点灯	赤点滅	
現在の設定と同じ	消灯	消灯	

- 設定処理中
 メディアを抜かないでください。
- 設定成功

メディアを抜いてください。本装置が自動で再起動します。

● 設定失敗

メディアを抜き、setting.txt と同階層に出力される result.txt を確認し、setting.txt を 修正してください。

現在の設定と同じ
 メディアを抜いてください。



6. 接続



図 5.1 接続イメージ

[前提条件]

クライアント PC をローカルネットワークに接続して、通信可能な状態にしてください。

[接続手順]

- 親機の Ethernet(RJ45)コネクタと接続したい機器(PC、ルーター等)の LAN ポートを LAN ケーブルで接続します。
- 子機の Ethernet(RJ45)コネクタと接続したい機器(PC 等)の LAN ポートを LAN ケーブ ルで接続します。
- ③ 親機・子機共に AC または DC 電源ケーブルを接続し、本装置に電源を投入してください。
- ④ 親機・子機共の LTE 電波強度ランプが点灯すると、接続完了です。



[MEMO]



